

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133
E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

第62号
令和2年3月

東日本大震災から、9年が経過しました。
災害に備え、日頃の防災対策を今一度確認してください。

家族で防災会議

事前に家族一人一人に起こりうる状況を考えて話し合い、家族内でルールを作っておきましょう。

☆地震が日中に発生した場合、家族が離ればなれの状態になる事が考えられます。

想定される事態

- ・子供は学校、遊び先
- ・大人は職場など
- ・連絡をとることが困難になる
- ・帰宅途中で被災して帰宅困難になる



離ればなれになった時に、まず連絡をとる事が重要になります。しかし、携帯電話など通信がマヒして連絡が取れない事態が想定されます。

また、携帯電話をもたない子供や老人の事も考えなくてはなりません。

もし子供達が大人がまわりにいない場所で遊んでいた時に被災したらどうしますか？
もしもの時を考えて家族内でルールを決めておきましょう。

話し合うテーマ

- ・連絡手段は？ どこに？ どのように？ どこに帰るの？



状 況	決めておくこと
家族が離ればなれの時	連絡方法。合流場所(避難場所)と合流方法
家族が一緒の時	避難場所と道順。役割分担(家族の安否確認、非常持出品の準備、避難経路の確保、近所の救助活動)
共通のテーマ	乳幼児、高齢者、病人、妊婦、ペットのいる家庭での避難について

災害時のペットの預け先を見つけておく

遠方に預かってくれる方を事前に見つけておく事をおすすめします。

避難所生活はペットにとって良い環境とは言えません。ペットを飼っている親類や親友などと、被害のなかった方がペットを預かるというように、お互いに助け合う形で約束しておくと思えます。また、預け先の人に迷惑をかけないよう、日頃のしつけをしっかりとし、健康管理の仕方など飼育メモの準備もしておきましょう。

避難時はブレーカーや電源を切りましょう

住居などから避難するときはブレーカーや電気製品の電源を切りましょう。
(通電火災予防)

アイロンや電気ストーブなどの電源が入ったままになっていると、電気が復旧した時に火災の原因となる可能性があります。また、電気コードの断線やショートにより、熱が発生し火事になる場合もあります。



来館者紹介

1月&2月 見学団体
萩市三見民生委員児童委員協議会
広島県府中町老人クラブ連合会
柳井市民生委員児童委員協議会
久賀小学校5年生



多数の方々にご来場いただきました。
ありがとうございました。

講師 防災システム研究所
所長 山村 武彦氏

「最近の大規模災害に学ぶ
〜目からウロコの防災新常識〜」

周防大島町防災講演会

令和2年2月9日

《出前講座》

小松中田自主防災会(大島地区)

町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。
平常時(9時~17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。
また、町内の出前講座もしていますので、各自治会の方々、興味のある方お気軽にお問い合わせください。

山口県大島防災センター

Tel(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166 E-mail:bousai@town.suo-oshima.lg.jp

なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月7日~26日まで臨時休館させていただきます。

